

麦崎・磯笛のみち



起点 大王町船越 (船越浜バス停)

終点 志摩町和具 (和具浦)

延長 9.0km

利用タイプ C



沿線の風景

三交バス船越のバス停を降りると、眼前には前浜海岸が広がりウミネコの飛ぶ三島山と海女の姿が見える。国道260号を折れ、しばらく歩くと毎年6月から8月にかけて、白とピンクのハスの花を一齐に咲かす船越の大池がある。池の湖畔を歩き、退治岬から外海と英虞湾を結ぶ深谷水道を過ぎると、大きく弧を描き麦崎まで伸びる大野浜が見えてくる。右手には、この地域の漁業の神様として信仰されている片田稲荷がある。有名な絵天井や平成になって発見されたという浦島太郎の瓦を見たあと、海岸沿いを麦崎に向かって進む。麦崎灯台からの男性的な景観とともに全国一の数を誇る海女の姿があちらこちらに見える。3月から9月にかけてはコースの至る所でヒューヒューという海女の磯笛を聞くことができる。広の浜を過ぎ、沖合いにはまゆの群生で知られる和具大島を見ながら進むと和具漁港に到着する。

主な見どころ

大池のハス、片田稲荷、大野浜、広の浜、麦崎灯台

凡	例
▲案内標識	Ⓜ休憩所(四阿)
●指導標識	◊展望施設
■公衆トイレ	Ⓟ駐車場
〔利用タイプ〕	
Aタイプ	山地等でやや体力を要するコース
Bタイプ	山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース
Cタイプ	全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース

